

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	歴史的風土を生かした広沢池周辺整備の検討		
予 算 額	4, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	建設企画部 建設企画課(222－3551)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 広沢池は、別名遍照寺池とも呼ばれ、平成22年3月に農林水産省のため池百選に選定されるなど、歴史で彩られ、四季それぞれの趣きを感じられる嵯峨野の名所の一つとして、多くの市民や観光客が訪れる。広沢池周辺地域で原風景を守りながら、市民や観光客の皆様はその魅力を楽しんでもらうため、広沢池周辺の散策ルート等の整備を進める。 〔事業概要〕 平成28年度は、広沢池の散策ルートをはじめ周辺整備方法等について検討し、整備計画を策定する。			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	おもてなし除草		
予 算 額	38, 000千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 土木管理課（222－3568）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
「Travel + Leisure（トラベル・アンド・レジャー）」誌において、世界の人気観光都市を決めるランキングで2年連続第1位に選ばれるなど、世界から京都への関心が高まっている状況を受け、景観も含めた道路環境の更なる向上に努めていく必要がある。 これまで、事後対応的な除草業務を実施してきたが、抜本的な防草対策を実施し、市民はもとより観光客が快適に道路を利用できるよう取組を進めていく必要がある。			
[事業概要]			
平成28年度は、入洛観光客を「おもてなし」の心で迎え入れるため、観光地周辺や幹線道路において、平成27年度から実施している雑草抑制手法の試験施工の結果を踏まえた、防草シート等による防草対策工法を導入する。 （実施箇所） 16路線（油小路通、宇多野嵐山山田線（罌原堤）など）			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	歴史都市・京都にふさわしい，良好な道路空間の創出		
予 算 額	25, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 土木管理課（222－3568）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
京都市は，「Travel + Leisure（トラベル・アンド・レジャー）」誌において，世界の人気観光都市を決めるランキングで2年連続第1位に選ばれるなど，国内外から多くの観光客が訪れる世界有数の観光都市である。 しかし，近年，道路の経年劣化が進み，抜本的な対策が必要な箇所が増加しており，観光都市としての道路空間に通行及び景観上の課題が生じている。			
[事業概要]			
多くの市民や観光客が訪れる世界文化遺産，歴史的建造物群等の周辺地域や京都らしいたたずまいを有する地域の道路において，石畳風舗装等の景観に調和した道路整備を実施するとともに，劣化や損傷のない道路環境の維持を行うものであり，周辺にお住まいの方々や，観光に訪れる観光客が安全で快適に通行できる通行環境と「おもてなしの心」を表す良好な道路空間を創出する。			
(実施箇所)			
平成28年度 京都日吉美山線（嵯峨鳥居本）			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 災害防除(緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策)		
予 算 額	543, 670千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠 局配分枠
担 当 課	土木管理部 土木管理課 (222－3568)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 京都市は、東日本大震災や近年多発する局地的集中豪雨等での被害を踏まえ、公共土木施設の防災機能を強化するため、「いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト」として、緊急輸送道路等に面する斜面の防災対策に取り組んでいる。 これまでに、対策を必要とする560箇所のうち、141箇所について対策を実施している。 〔事業概要〕 平成28年度は、災害発生時の緊急輸送を円滑且つ確実に行うため、緊急輸送道路等に面する斜面において、防災カルテ(※)に基づき、落石、斜面崩壊等の災害を未然に防止する対策工事を効率的、効果的に進める。 平成28年度実施予定箇所 36箇所(一般国道162号、一般国道367号など) ※ 防災カルテ 山間部における道路防災対策として、平成8～9年度に災害発生の可能性のある箇所の調査点検を行い、地形や地質、危険度を評価した「防災カルテ」を作成し、平成24、25年度に現地の状況の変化に対応した見直しを行った。(対象：国道162号、国道367号、国道477号など、合計65路線)			
〔参 考(他都市の状況・事業効果など)〕			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト いのちを守る橋りょう健全化プログラムの推進 (橋りょうの耐震補強・老朽化修繕)		
予 算 額	4,895,916 千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠 局配分枠
担 当 課	土木管理部	橋りょう健全推進課 (222－3561)	
	道路建設部	道路建設課 (222－3577)	
[事業実施に至る経過・背景など] 東日本大震災の被災を踏まえ、災害時における避難ルート及び救急車両等の通行確保に向けた橋りょうの耐震補強のスピードアップは喫緊の課題であり、京都市は、平成23年12月に策定した「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」に基づき、耐震補強と老朽化修繕を効率的・効果的に推進している。第1期プログラムでは、平成24～28年度の5年間に「耐震補強17橋、老朽化修繕34橋の対策を完了させる」という目標に対して、これまでに25橋（耐震補強6橋、老朽化修繕19橋）の対策が完了している。			
[事業概要] 平成28年度においても、災害時における都市機能の確保を図るとともに、平常時においても市民生活を守るため、橋りょうの重要性及び緊急性を考慮して重点化を図りながら、耐震補強・老朽化修繕を実施する。			
実施箇所 耐震補強 19橋（九条跨線橋、山端跨線橋など） 老朽化修繕 17橋（二条大橋、賀茂大橋など）			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」進捗状況

(平成28年1月末現在)



「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」(第1期プログラム)では、

平成28年度までに、優先度の高い

「耐震補強」

「老朽化修繕」

17橋

34橋

の対策完了を目指します!!

進捗状況

51橋全ての対策に着手しました!(平成26年1月末達成)

対策実施中の橋りょう 設計

工事

対策完了した橋りょう

合計

完了率

49%

☆「耐震補強」

17橋のうち、

6橋の対策を完了しました。

完了率

35%

対策実施中

〔設計 1橋
工事 10橋〕

☆「老朽化修繕」

34橋のうち、

19橋の対策を完了しました、

完了率

56%

対策実施中

〔設計 5橋
工事 10橋〕

平成28年度末までに完了させる橋りょうの
現在の実施状況(老朽化修繕 34橋)

区名	橋りょう名	主な所在地	路線名	現在の状況
北区	中の畑橋	北区小野中ノ畑	国道162号	完了
左が区	大端3号橋	左が区岩倉大端町	上高野原線	工事
左が区	開花橋	左が区花井大和南町	国道477号	完了
左が区	川岸橋	左が区山瀬川岸町	国道367号	工事
左が区	熊野橋	左が区聖護院薬師蔵切	熊野道	工事
左が区	光延口橋	左が区広河原修賢町	久多広河原線	完了
左が区	御所谷橋	左が区岩倉御所谷町	岩倉2号線	完了
左が区	地蔵寺橋	左が区地蔵寺本町	—	完了
左が区	蛸谷橋	左が区八瀬花原町	国道367号	完了
左が区	戸寺橋	左が区大瀬戸寺町	国道367号	完了
中央区	三栄橋	中央区西ノ京新住町	京都市域線	工事
中央区	高瀬川御池橋	中央区下丸屋町	二条河原町線	完了
中央区	二条大橋	中央区錦田町	二条道	設計
東山区	菊屋橋	東山区石神町	四ノ宮四ツ塚線	工事
山科区	四ノ宮高梁橋	山科区四ノ宮浜	四ノ宮四ツ塚線	完了
山科区	高岩橋	山科区大塚町	山科大塚線	完了
山科区	天神橋	山科区大塚町	山科大塚線	完了
南区	雁羽橋	南区上鶴羽川南町	入道山科線(1)	完了
右京区	望の橋	右京区京北上号南町	国道162号	工事
右京区	細野谷橋	右京区京北細野町	国道162号	設計
右京区	宮ノ辻橋	右京区京北細野町	国道162号	設計
右京区	—(無名)	右京区京北上号南町	国道162号	工事
右京区	八幡橋	右京区神ノ木向ノ地町	国道162号	完了
伏見区	池田橋	伏見区稲佐池田町	外環状線(1)	完了
伏見区	越前橋	伏見区越前町	清水町道	設計
伏見区	景勝橋	伏見区景勝町	木陣町道	設計
東区・西京区	京川橋	伏見区中島河原町	伏見向日線	工事
伏見区	師団橋	伏見区深井野田町	深井野田線(1)	完了
伏見区	砂川橋	伏見区深井野田町	中山野田線	完了
伏見区	丹波橋	伏見区丹波町	丹波線(1)	工事
伏見区	土橋	伏見区土橋町	伏見土橋町	工事
伏見区	建栄橋	伏見区南浜町	伏見南浜町	完了
伏見区	南崎橋木五号橋	伏見区竹山小栗ノ内町	新崎等道	完了

平成28年度末までに完了させる橋りょうの
現在の実施状況(耐震補強 17橋)

区名	橋りょう名	主な所在地	路線名	現在の状況
北区・左が区	北大路橋	左が区下丸山南町	国道367号	工事
左が区	徳成橋	左が区徳成町	京都市域線	工事
左が区	花園橋	左が区上鶴羽山ノ南町	岩倉山科線	工事
左が区・中央区	御池大橋	左が区上鶴羽山ノ南町	二条河原町線	完了
山科区・東山区	九条緑橋	東山区本町1丁目	四ノ宮四ツ塚線	工事
山科区・東山区	陶化橋	東山区稲佐川南町	四ノ宮四ツ塚線	工事
山科区	射野の上橋	山科区西野山南町	射野寺山科線	工事
山科区	和辻橋	山科区和辻町	大石山科線(3)	完了
右京区	京北橋	右京区京北山町	国道162号	完了
右京区	廻江橋	右京区京北上号南町	国道162号	完了
右京区	出口橋	右京区京北五本松町	国道162号	完了
伏見区	稲所橋	伏見区稲所町	京都市域線	完了
伏見区	羽束師橋	伏見区羽束師町	伏見稲佐高梁線	工事
伏見区	三橋高梁橋	伏見区三橋町	三橋高梁線	工事
左京区	山崎緑橋	左京区山崎町	山崎線(1)	工事
左京区	伏見街道緑橋	左京区伏見町	伏見街道線	工事
山科区	大石通緑橋	山科区大石通町	大石通線	設計

※実施済の橋は、現在の実施状況(耐震補強)と一致していることが確認できたため、工事完了と見做す。

工 事 事 例

◎「耐震補強」

九条跨線橋

鴨川、疏水、JR奈良線、京阪本線、市道をまたぐ長大橋



橋脚

↑一部の橋脚を鋼板で補強しました。

京川橋

伏見区中島河原田町にある鴨川をまたぐ橋りょう



桁

↑桁と桁を連結し、補強しました。

◎「老朽化修繕」

上鳥羽橋

南区上鳥羽川端町にある西高瀬川をまたぐ橋りょう



柵

桁

↑柵を取替え、桁を塗装しました。

丹波橋

伏見区丹波橋町にある濠川をまたぐ橋りょう



柵

地覆

↑柵を取替え、地覆を打替えました。

設 計 事 例

二条大橋



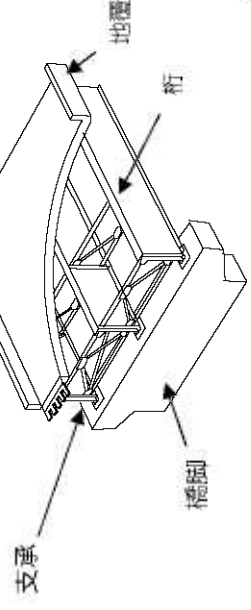
荒神橋



↑老朽化修繕等の設計をしています。

↑老朽化修繕等の設計をしています。

・橋りょうの部材の名称



平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 「排水機場長寿命化修繕計画」に基づく排水機場の 老朽化修繕		
予 算 額	671,500千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 河川整備課（222－3591）		
[事業実施に至る経過・背景など] 多くの都市基盤河川, 都市下水路, 普通河川, 幹線排水路等の流末に位置する市内南部地域は, 勾配が非常に緩やかで流末の宇治川や桂川との高低差が少ないため, 自然排水が困難である。 さらに, 大規模な降雨があった場合には, 甚大な浸水被害を受けやすい低湿地地帯が多くあることから, 京都市では, これまでから, 降雨時に放流河川（本川）から逆流を防止し, 内水やたん水を強制排水する排水機場や樋門の建設を進めてきた。 近年, 整備された排水機場, 樋門等の設備の老朽化が著しく, 整備更新が急務となってきた。 そこで, 主要な排水機場を対象に平成27年度に予算の平準化や機器の長寿命化を図りながら, 必要な修繕更新を確実に実施していくことを目的とした, 「排水機場長寿命化修繕計画」を策定し, 当該計画に沿った, 排水機場, 樋門等の老朽化修繕を実施している。			
[事業概要] 東日本大震災や近年多発する局地的豪雨等での被害を踏まえ, 排水機場, 樋門等の緊急修繕及び予防保全整備を実施することで, 施設の長寿命化を図る。 <u>平成28年度 洛南, 西羽東師ほか10排水機場, 樋門の維持修繕</u> (主な修繕内容) ・ポンプ, 原動機, 除塵設備及びゲート設備等の分解整備・更新			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 京北周山地域浸水対策		
予 算 額	16, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 河川整備課（222－3591）		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 平成25年9月の台風18号及び平成26年8月の集中豪雨により発生した京北周山地域における浸水被害を受けて、京都市では、当該地域の治水安全度調査を実施し、同規模の災害等が発生した場合でも浸水を防ぐための対策案の検討を行ってきた。 〔事業概要〕 平成28年度は、治水安全度調査及び検討の結果を踏まえ、当該地域における浸水対策に係る詳細設計を行う。 （今後のスケジュール） 平成28年度 浸水対策に係る詳細設計 平成29年度～ 対策工事			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 「普通河川整備プログラム」に基づく普通河川緊急 対策事業		
予 算 額	403, 000千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 河川整備課（222－3591）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
京都市が管理する普通河川は、河川の抱える流域が狭く、降った雨が短時間で河川に流れ込む傾向にあるため、特に、短期間の局地的な集中豪雨（ゲリラ豪雨）によって増水する危険性があり、河川改修等による浸水対策の実施は喫緊の課題となっている。			
しかしながら、河川改修は、多額の費用と時間を要し、上流部の改修の影響で下流が氾濫することがないように下流側から順次整備を進める必要があるため、事業期間が長期に及ぶ。			
このような中、平成24年8月に宇治市等で発生した浸水被害を受け、浚渫、護岸補修等の浸水予防緊急対策を実施するとともに、過去30年間に浸水被害が発生した河川のうち、まだ本格的な対策に着手できていない8つの河川を対象に治水安全度調査を行い、河川ごとの特性を踏まえた整備方針を定めた、「普通河川整備プログラム」を平成25年10月に策定した。			
[事業概要]			
本事業は、「普通河川整備プログラム」に基づき、治水安全度の向上を図る工事や、河川改修等に向けた設計等を行う。			
(平成28年度実施内容)			
護岸改修工事等・・・竹田川，西ノ川			
設計等業務委託・・・泉川，千代原川			
用地買収等・・・奥殿川			
(上記以外の河川の状況)			
対策工事完了・・・宇多川支川，荒木川，谷田川			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト 普通河川点検業務		
予 算 額	19, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	土木管理部 河川整備課（222－3591）		
[事業実施に至る経過・背景など] 近年多発している局地的集中豪雨や台風の大雨などによる浸水被害を最小限にとどめるため、河川改良等の治水対策だけでなく、各河川が保有する治水能力の確保に資する浚渫・除草等の河川に対する日常的な維持管理が重要である。			
[事業概要] 京都市では、より効率的かつ効果的に河川の維持管理を行うため、平成27年度中に策定する「京都市河川維持保全基本計画（仮称）」に基づき、本市が管理する322河川の点検を行い、点検結果に基づき、実施計画を策定のうえ、適切な維持管理を行っていく。 (今後のスケジュール) ○ 平成28年度 本市が管理する322河川の適切な維持管理のため、人・財産が集中し、河川が氾濫した場合に発生する被害が甚大となると考えられる都市部を流れる河川について先行して点検を行う ○ 平成29年度以降 点検結果に基づいて、早期に河川維持保全実施計画を策定し、適切な維持管理を行っていく。			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	民間自転車等駐車場整備助成金の拡充		
予 算 額	32, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠 投資枠
担 当 課	自転車政策推進室（222－3565）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
京都市では、平成21年3月に「小規模・分散」型の整備を可能にする「民間自転車等駐車場整備助成金制度（※1）」を創設し、昨年度までの6年間で、この制度を活用して58箇所、自転車2,709台分の駐輪場を整備してきた。 しかし、依然として放置の多い都心部で近年、助成実績が減少しているなど（※2）、現在の制度運用、助成基準の見直しが課題となっている。			
※1 京都市民間自転車等駐車場整備助成金制度			
市が整備することが困難な地域における駐輪場の設置を促進するため、民間事業者が一定の要件を満たす自転車等駐輪場を整備する際に、その整備費の2/3（上限額は400万円）を助成する制度			
※2 都心部での助成実績			
平成21～24年度 合計11件			
平成25・26年度 1件ずつ			
[事業概要]			
平成28年度は、地価が高いことなどにより駐輪場整備が進まない地域での整備誘導を図るため、選定基準に路線価に係る基準を新設するなど、基準を見直すとともに、本助成金制度の上限を現行の400万円から600万円に引き上げる。			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	重点地区における自転車走行環境の整備		
予 算 額	89,900千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	自転車政策推進室（222－3565） 道路建設部道路環境整備課（222－3570）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
安心、安全で快適な自転車走行環境の整備を進めるため、平成27年度中に、本市の統一的な整備方針をマニュアル化した「京都市自転車走行環境整備ガイドライン」を策定する。 本事業では、策定するガイドラインに基づき、平成28年度から31年度にかけて、重点地区（都心部地区、西院地区、らくなん進都地区）での整備を進める。			
[事業概要]			
平成28年度は、自転車の流入が非常に多く、交通事故も多く発生している都心部から整備を開始する。走行環境の整備は連続性が重要であることから、本年1月に実証実験を実施した河原町丸太町周辺から連続させて、概ね今出川通～東大路通～丸太町通～烏丸通で囲まれたエリアとその周辺部で、交差点も含め幅4m以上の全ての道路、合計延長約30kmを整備する。			
1 整備箇所（箇所図、整備イメージ図は別紙） 平成28年度 今出川通～東大路通～丸太町通～烏丸通で囲まれたエリア及びその周辺部			
2 整備手法 幹線道路・・・自転車走行推奨帯での整備 細街路・・・路面表示（ピクトグラム）での整備			
[参 考]			

自転車走行環境整備の箇所図，イメージ

◎整備箇所図



平成 28 年度整備予定

◎整備イメージ



幹線道路
… 自転車走行推奨帯での整備



細街路
… 路面表示(ピクトグラム)での整備

平成28年度 京都市予算案 事業概要

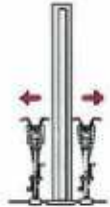
建設局

事務事業名	駐輪場における誰もが利用しやすい2段ラックへの更新		
予 算 額	40,100千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	自転車政策推進室（222－3565）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
京都市では、駐輪場の整備、自転車利用に関する啓発、放置自転車撤去の強化など積極的な対策に取り組んできた結果、放置自転車台数は大きく減少している。			
さらに、平成27年3月に策定した「京都・新自転車計画」に基づき、「みえる化」をキーワードに、駐輪環境の更なる向上、走行環境の整備、ルール・マナーの周知徹底等に取り組んでいる。			
[事業概要]			
平成28年度は、同計画の取組の一環として、駐輪場の利便性向上のため、高齢者や女性でも自転車の出し入れが容易にできる2段ラックに更新する。			
特に、ラックが老朽化しており、かつ、稼働率が高い御陵駅南自転車駐車場、円町駅自転車等駐車場の2施設で更新を行う。			
[参 考]			
○京都市の放置自転車台数			
19年度 7,896 台/日 → 26年度 390 台/日【20分の1に減少】			

新たな2段ラックの操作方法

【入 庫 方 法】

下の段のラックを左右に動かし、
上の段のラックスペースを確保し
て下さい。



上の段のラックを下に降ろして下
さい。



自転車をラックに乗せて下さい。
その際タイヤが奥のレバーに当た
るまで押し込んで下さい。



持ち上げる際は、両手でラックを
持ってから、上げて下さい。

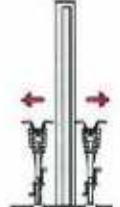


上の段のラックが当たるまで上げ
て下さい。



【出 庫 方 法】

下の段のラックを左右に動かし、
上の段のラックスペースを確保し
て下さい。



持ち上げる際は、両手でラックを
持ってから下げて下さい。



ラックを下ろし、自転車を出す際
は、自転車を押さえながら、引き
出して下さい。



自転車を出した後、必ずラックを
上げてから、退出して下さい。



取扱い上の注意

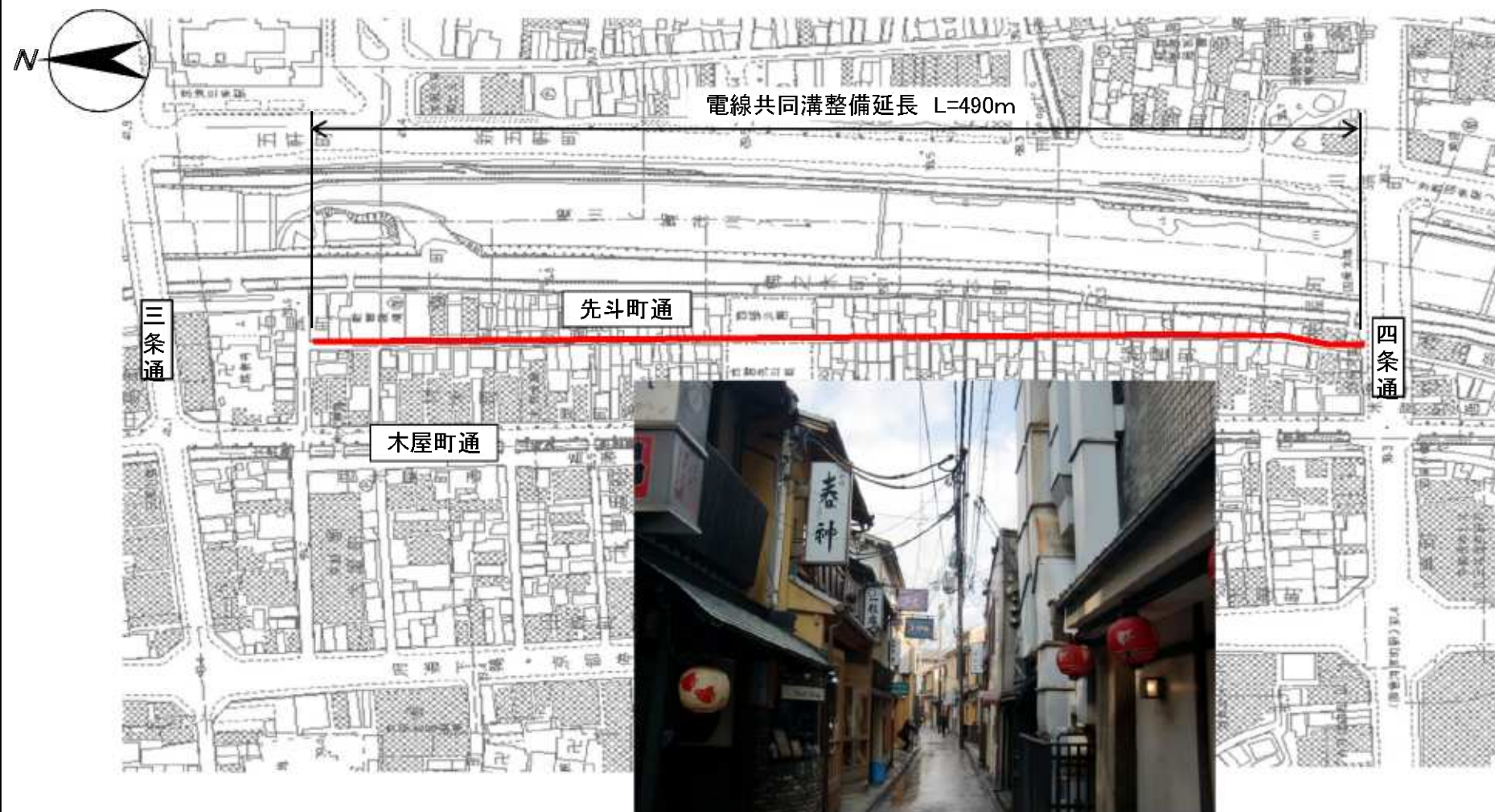
- 1) 入庫・出庫する際にラックを乱暴に扱わないで下さい
- 2) かごに荷物等を置いたまま、入庫しないで下さい。
- 3) 下記の自転車は、上の段のラックに入れないで下さい
 - ・ 20kg を超える自転車
 - ・ タイヤ径が 16 インチ以下の自転車
 - ・ 電動アシスト自転車

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	無電柱化事業(先斗町通)		
予 算 額	198, 000千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	投資枠
担 当 課	道路建設部道路環境整備課 (222－3570)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 京都市では、「安全で快適な歩行空間の確保」や「都市景観の向上」,「都市災害の防止」などを目的として,幹線道路をはじめ,景観の保全・再生が必要な地域において無電柱化を推進しており,国においても,東京五輪開催決定を契機に無電柱化推進に向けた動きが加速している。 本事業では,先斗町通において地域・観光の活性化を図っていくため,景観を阻害している電線類を取り除くことにより,歴史都市京都にふさわしい景観の保全を図る。 〔事業概要〕 先斗町は,五花街のうちの一つで,茶屋様式の伝統的建造物が連担する町並みは,京都を代表する景観であるとともに,本市有数の観光地として多くの観光客で賑わっている。 無電柱化の施工に関して,本路線は道幅が狭く,両側に家屋が近接して建ち並んでいることから,これまで実施してきた整備手法では技術的に困難な課題があったが,<u>平成28年度は,地域の方々の御協力や国の新たな整備手法に係る技術的検証を踏まえた低コスト手法を取り入れた設計のもと,事前工事及び無電柱化工事に着手する。</u>			
〔参 考 (他都市の状況・事業効果など) 〕			

一般市道 先斗町通 箇所図



先斗町通の状況

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	花と緑あふれるまちづくり～緑視環境向上プロジェクト～		
予 算 額	443,454千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	みどり政策推進室（741－8600）		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 京都市では、平成22年3月に策定した「京都市緑の基本計画」を推進するため、「緑視環境の向上」を重点テーマに、次の事業に取り組んでいる。 〔事業概要〕 ○紅葉景観創造事業（平成28年度予算額 52,000千円） 外環状線において、スズカケノキを紅葉街路樹に植え替える。 ○街路樹整備事業～花の道づくり～（平成28年度予算額 107,600千円） 国道162号、外環状線、十条通、七条通、竹屋町通において、花木の植栽を行う。 ○街路樹整備工事～道路の森づくり～（平成28年度予算額 160,954千円） 北大路通、桂川街道において、中央分離帯に高木の植栽を行う。 ○ケヤキ並木保全・創造プロジェクト（平成28年度予算額 46,900千円） 平成25年度（1次調査）、平成27年度（2次調査）に実施した樹勢診断調査結果に基づき、白川通などにおいて、樹勢回復や更新（植替え）などを行う。 ○桜景観創造プロジェクト（平成28年度予算額 56,000千円） 平成28年度に実施する樹勢診断調査結果に基づき、堀川沿いなどにおいて、サクラの更新（植替え）などを行う。 ○市民公募型緑化推進事業（平成28年度予算額 20,000千円） 平成25年度に行った市民意見公募の結果を基に、緑化整備工事を行う。			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	東山自然緑地における花の名所づくり事業		
予 算 額	170,100千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	みどり政策推進室（741－8600）		
[事業実施に至る経過・背景など]			
琵琶湖疏水の両岸を活用した総延長約4キロメートル、面積約19ヘクタールに及ぶ東山自然緑地は、開園から約40年を経過し、樹木の巨木化や園路及び施設の老朽化が著しく進むとともに、4箇所あるトイレのうち水洗式は1箇所だけであり、公園利用者や周辺住民から改善要望が多く寄せられている。 当緑地は、長年にわたり、市民生活や産業・文化を支えてきた歴史を持ち、市民の憩いの場として親しまれる琵琶湖疏水沿いに位置しており、琵琶湖疏水通船復活の検討を契機に、老朽化したトイレの修繕や支障木伐採などの再整備を行うことで、市民や観光客が快適に四季の花木を楽しめる散策路としての魅力向上を図る。			
[事業概要]			
園路やトイレの改修、健康遊具の設置など、あらゆる年代層を想定した施設を整備するとともに、サクラやモミジなど四季の花木を植栽し、新しい花の名所として、一年を通じて快適で魅力的な都市緑地の実現を目指す。			
(平成28年度)			
○園路広場…園路舗装、排水施設			
○管理施設…照明灯、フェンス、転落防止柵			
○休養施設…ベンチ			
○便益施設…便所			
○遊戯施設…健康遊具			
○修景施設…高木植栽、低木植栽、危険木処理			
○測量、設計業務委託…便所設置予定箇所周辺			
平成29年度から30年度にかけて、園路広場、管理施設、休養施設等の整備を実施する。			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	梅小路公園魅力向上		
予 算 額	38, 000千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	みどり政策推進室(741－8600)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 京都水族館開設後、梅小路公園の年間利用者が増加するなど、多くの方が同公園を訪れている。 さらに、平成28年春の鉄道博物館開業や平成31年春のＪＲ新駅開業等を前に、梅小路公園を訪れる市民及び観光客の方が増加することが予想されており、梅小路公園の魅力と来園者の利便性をさらに高めることが求められている。 〔事業概要〕 平成28年度は、梅小路公園の魅力と来園者の利便性をさらに高めるために、公衆トイレの洋式化及び石材園路の改修等を行う。 ○トイレ整備 女子トイレの便器4基を洋式化 ○園路改修 京都水族館前及びいのちの森北側 合計約800㎡			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			

平成28年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	名勝円山公園再整備		
予 算 額	55, 100千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	みどり政策推進室(741－8600)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 京都市の貴重な文化遺産である名勝円山公園は、平成28年度で開園から130年が経過し、施設が老朽化するなど、名勝地及び観光地として様々な課題が生じている。平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピック等に向けて、更なる増加が予想される観光客を「おもてなし」するため、「名勝円山公園保存管理計画」（平成27年度策定）に基づき、平成28年度から再整備（修復）を実施する。 〔事業概要〕 平成28年度は、枝垂桜の樹勢回復とともに、測量及び実施設計を行い、平成29年度から、来訪者を受け入れるために必要なサインの設置、ベンチ改修、植栽整理、護岸補修など、本格的な再整備（修復）に着手する。 （整備の進め方） ○ 平成29年度～平成31年度 圓山山麓からの眺望の復活や庭園の修復及び多くの来訪者を受け入れるために必要なトイレやサインなどを整備する。			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			